

美作市

1 市町村概要

美作市は岡山県の北東部に位置し、北は鳥取県、東は兵庫県と接しており、地域全体に豊かな山々の緑と、清らかな川の流れ、その周辺に広がる田園などが調和して落ち着いたある景観を形成しています。

市内には美作三湯の一つとして知られる湯郷温泉があり、京阪神の奥座敷として人気を集めています。また、剣聖宮本武蔵の生誕地をはじめ、F1が開催された岡山国際サーキット、女子サッカー湯郷Belleなどの豊富な観光資源に恵まれ、多くの観光客が訪れています。



人口	27,977人（世帯数10,881世帯） ※平成27年国勢調査	
主な産業	農林業、観光業	
地域の主なイベント	2月 顕密寺五大力餅会陽・安養寺会陽 3月 古町のひなまつり 4月 さくらまつり 6月 湯郷ほたるまつり 7月 みまさかふるさと夏まつり 10月 梶並神社当人祭・大原秋祭り 等	
生活環境	買い物	美作市街を中心に、大型スーパーやコンビニ、ドラッグストア、ホームセンターや大型家電量販店のほかに、飲食店や個人商店なども多くあります。
	医療	病院3院、一般診療所28院、歯科診療所11院、薬局17局
	学校	保育園7園、幼稚園3園、小学校9校、中学校5校、高校1校

面積 429.29 km²
 平均気温 13.0 °C
 年間降水量 1,646.9 mm

アクセス方法	
岡山駅から：	60 km、車で約1時間30分
大阪駅から：	147 km、車で約2時間
吹田ICから：	160 km、車で約2時間30分

2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

水稻を中心とした農業を展開し、転作作物としては、日本有数の生産量を誇る黒大豆を中心とした産地です。また、市中央部から南部にかけては果樹栽培（ぶどう、もも）も盛んです。その他、茶の栽培は県内で一番の産地となっており、花卉やきのこ、アスパラガス等の野菜栽培等も盛んです。

(2) 就農希望の方へ

美作市では、地域農業の担い手になる方を応援しています。創意と自立する意欲のある方を応援し、その方々に合った支援を、関係機関一丸となって行っていきます。

「とにかく本気で農業をしたい！」とお思いの方は、まずはお気軽にご相談ください。

(3) 農業体験研修・実務研修の研修主体 ※受入体制の整備状況等により研修生を募集しない場合があります。

	研修品目	産地の位置	研修主体名
1	ぶどう	美作市豊国原（旧・美作）	J A晴れの国岡山農業協同組合
2	水稻+大豆・そば等	美作市赤田他（旧・大原他）	(農)赤田営農センター
3	いちご+ぶどう	美作市奥（旧・英田）	(有)美作農園
4	花壇苗	美作市赤田他（旧・大原他）	(株)永谷園芸
5	花壇苗	美作市下庄町他（旧・大原他）	(株)洲崎園芸

研修受入の条件等

- ・保証人が2名以上いること
- ・自己資金が500万円以上あること（ぶどうについては1,000万円）
※自己資金については目安金額です。別途ご相談ください。
- ・既婚者を優先する
- ・市内で就農すること
- ・対象年齢は20歳以上55歳未満

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係の支援	農地の確保	農業委員会や土地改良区等と連携した、農地の情報提供を行います。
	就業奨励金支給事業	市内において新たに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする方に対して、奨励金（5万円）を支給します。 <対象者>申請年度当初において年齢が39歳以下の者。
その他の支援等	住居の確保	企画情報課や地元と連携した、空き家情報の提供や、市営住宅の紹介等を行います。
	乳幼児等医療費給付事業	中学校卒業（満15歳になって最初の3月31日）までのお子さまに、医療の自己負担額を助成、原則として無料で医療が受けられます。
	移住定住促進補助事業	市内に住宅を新築した場合や、中古住宅を購入や改修した場合において、要件を満たした場合、補助金を交付（交付額は内容により異なる）します。 例：転入者が市内に住宅を新築する場合、上限40万円（別途加算あり）

新規就農に関する連絡先

担当課名：美作市農業振興課 住 所：美作市栄町 38-2
電話番号：0868-72-6694 FAX番号：0868-72-8094
HP：<http://www.city.mimasaka.lg.jp/>（美作市役所HP）
※移住に関するお問い合わせは、美作市企画情報課（0868-72-6631）
※農地情報に関するお問い合わせは、美作市農業委員会事務局（0868-72-6694）